

2023年度 関私教協 第8回幹事校会議事録

1. 日時：2023年11月20日（月）18:30～20:00
2. 形態：Zoom会議
3. 出席者：

【幹事】高瀬 幸恵(桜美林大学・事務局長)、高木 雅史(中央大学・事務局次長)、尾高 進(工学院大学・事務局次長)、小林 大祐(慶應義塾大学)、田村 真広(日本社会事業大学)、青木 研作(東京成徳大学)、後藤 正矢(多摩美術大学)、伊東 毅、谷川 美の理(武蔵野美術大学)、白石 一徳(文化学園大学)、森田 満夫(立教大学)、河村 久、田中 直樹(聖徳大学)、北村 篤司、横澤田 朋美(昭和音楽大学)、山崎 真之[遠藤 克弥代理](東京国際大学)、新田 司(千葉敬愛短期大学)

【事務担当】岩井瑞恵（桜美林大学）

4. 2023年度第7回幹事校会議事録の確認

高瀬事務局長より、第7回幹事校会議事録（案）が示され、承認した。

5. 協議

【報告事項】

- (1) 研究部の活動について

- ・第1部会：11月に第2回の研究会合を実施し、部会内で行うアンケートの調査票を完成させた。年度末までに集計・分析を行う予定。
- ・第2部会：11/30に第3回の部会を開催する。所属大学の状況について情報交換を行う。
- ・第4部会：1/20に第3回の会合を実施する予定。
- ・第5部会：12/7に第2回の部会を予定している。教員採用選考に対する各大学の対応について関私教協の会員校を対象としたアンケート調査を実施したいと考えている。調査票の内容・実施方法について部会で決定する。これについて来月の幹事校会において審議をお願いしたい。
- ・第6部会：ご協力頂いた調査は11/17に締め切った。回答は約3,000件になった。この結果を踏まえながら研究懇話会の報告の準備をしている。11/24に調整のミーティングをZoomで行う予定。
- ・第7部会：1/24に部会の開催を予定している。
- ・第8部会：第2回の部会を計画中。小学校二種免許状の課程認定の新制度のことや特定分野に強みや専門性を持つ学科等に係る特例について扱う予定。
- ・千葉・茨城地域：第2回の研究部会は2/8、対面とオンラインのハイブリッドでの開催を予定している。教員養成・採用に関する今後の方向と教員養成大学等に期待することをテーマとして、文科省総合教育政策局教育人材政策課教員養成企画室長を招く予定。
- ・神奈川・山梨地域：2月頃に会合を開く予定。
- ・北部地域：11/26に研修会を開く予定。22名が参加予定である。

- (2) 『会報』第94号の編集について

- ・新田広報部長から、『会報』第94号の編集状況について報告があった。11/17に校了となり、入稿した。この後、冊子が完成次第、発送作業に入る。

- (3) 次期幹事校へのアプローチについて

- ・高瀬事務局長から、Aグループの次期幹事校を駒澤大学が引き受けてくださったことについて報告があった。来年度に新たに幹事となる学校に対して、1月以降のオブザーバー参加を依頼する。また、正式な大学宛での依頼書類の発送などの事務手続きについて確認することとなった。

- (4) 全私教協2023年度教職課程運営に関する研究交流集会報告

- ・尾高事務局次長から、資料に基づき報告があった。

- (5) 全私教協2023年度第3回理事会報告について

- ・高瀬事務局長から、資料に基づき報告があった。これに関して複数の幹事から意見が寄せられたため、これを全私教協に伝達することとした。

【審議事項】

1. 2023年度 第2回研究懇話会について

- ・小林研究部長から、資料に基づいて進行計画について説明があり、内容について承認した。
- ・未知の駅に依頼をして会場の様子を撮影すること、最終的な調整は11/24にZoomのミーティングで行うことが確認された。
- ・講師一名につき謝礼3万円を支払うことが確認された。

2. 新規入会校について

- ・高瀬事務局長から、上武大学より入会申込書が提出された旨が報告された。審議のうえ、2023年度の入会を承認した。

【配付資料】

資料1：関私教協会長校・幹事校担当表

資料2：2023年教職課程運営に関する研究交流集会報告

資料3：全私教協 第3回理事会報告（要点のみ）

資料4－1：関私教協2023年度第2回研究懇話会案内

資料4－2：関私教協2023年度第2回研究懇話会進行計画表（案）

資料5：関私教協入会申込書（上武大学）

以上